



証券コード：3422

第2四半期決算のご報告

2023年4月1日から2023年9月30日まで

# 株主通信

A decorative graphic at the bottom of the page. It features a red background with a white diagonal stripe. On the red background, there is a white outline of a car and a circuit board pattern. The white stripe contains the text 'Make our dreams by Technology' in a bold, sans-serif font.

**Make our dreams by Technology**

# 株主の皆様へ

## ご挨拶



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当社第66期第2四半期（2023年4月1日から2023年9月30日まで）を終了いたしましたので、営業概況及び第2四半期決算のご報告を申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

代表取締役 社長執行役員 **齊藤 浩**

## 連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や設備投資が増加するものの、中国における不動産市場の低迷に加え、欧州では材料や設備不足等の影響により製造業が低迷するなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。一方で日本では、物価高に対するガソリン価格緩和対策や電気・都市ガス料金の負荷軽減策等による価格抑制効果もあり、景気は緩やかに回復しております。

当社グループが属する自動車業界においては、タイではアジア市場向け輸出が増加するものの、国内市場は金利上昇に伴う自動車ローン審査の厳格化により、販売台数が前年同四半期を下回り、不安定な状況が続いております。中国では、日系メーカーの販売台数の減少が顕著であるものの、販売促進政策や相次ぐ新型車の発売により、新エネルギー車を中心に販売台数・生産台数ともに前年同四半期を上回り、堅調に推移しております。日本では、半導体の供給不足が緩和した影響により、販売台数が前年同四半期を上回るなど、市場は緩やかな成長を維持しております。

このような状況のもと、当社グループは、当連結会計年度を初年度とする中長期5か年計画をスタートさせ、既存事業の強化及び新事業の創出に向け取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25,653百万円（前年同四半期比11.0%増）、営業利益は107百万円（前年同四半期比87.0%減）、経常損失は70百万円（前年同四半期は809百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は、15百万円（前年同四半期は274百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

また、当期の中間配当は、1株につき9円とさせていただきます。期末配当につきましては1株につき9円を予定しております。ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

# トピックス

## Topics 1

### J-MAX 新規受注部品

J-MAXは、トヨタ自動車株式会社から2023年6月に発売されたアルファード/ヴェルファイア及び2023年11月に発売予定のクラウン(スポーツ)の3車種並びに本田技研工業株式会社から2023年10月に発売されたN-BOXの部品を新規受注し量産を開始しております。

当該部品は、1180MPaスーパーハイト材のボディ骨格部品や内装に取り付けられる振動対策の板金プレス部品など、当社の得意とするスーパーハイト材加工技術及び主力設備である800t順送プレスや3000tトランスファープレスの特性を活かして、複数のお客様より多岐にわたるカテゴリーの部品を受注しております。

なお、アルファード/ヴェルファイアにおいては、部品量産のみならず、完成車メーカーであるトヨタ車体株式会社で使用される金型を製造しております。その他車種においても各部品メーカー向け金型を製造しており、部品と金型の両面で各車種に携わっております。

当社は、今後も、スーパーハイト材加工技術を磨き、部品生産及び金型製造の両面で広範囲に営業活動を展開することで、更なる受注拡大に繋げてまいります。



トヨタ自動車(株)  
[アルファード]



トヨタ自動車(株)  
[ヴェルファイア]



トヨタ自動車(株)  
[クラウン(スポーツ)]



本田技研工業(株)  
[N-BOX]

## Topics 2

### 武漢丸順社 設立20周年

武漢丸順社は、おかげさまで2023年10月をもちまして、設立20周年を迎えることとなりました。これもひとえに、ステークホルダーの皆様のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

武漢丸順社は2003年の設立以降、主に本田技研工業株式会社や日産自動車株式会社向けの部品を生産してまいりました。直近では、中国自動車市場における電気自動車の需要拡大に伴い、吉利汽車グループのロータスカーズ、小鹏汽車等の現地メーカーより電気自動車の部品を受注するなど、更なる収益基盤の拡大に努めております。

今後30周年、40周年を迎えられるよう現地に根付いた企業、お客様に満足していただけるような企業を目指し、チャレンジスピリッツを忘れず、より一層の努力をしております。

今後とも、武漢丸順社の成長にご期待ください。



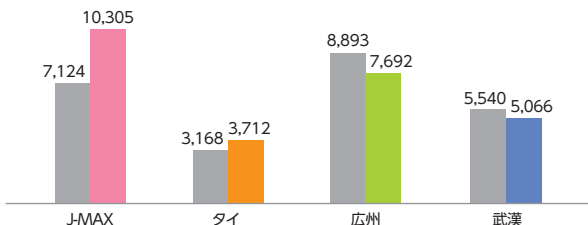
設立20周年記念式典の様子

# セグメント別業績

## セグメント別売上高 (第2四半期)

(単位: 百万円)

■ 2023年3月期 ■ 2024年3月期



【株式会社 J-MAX】

### 増収増益

J-MAXにおいては、主要客先の生産回復影響及び金型設備等の販売が増加したことに加え、原材料価格高騰による製品売価の増加等により、売上高は増加いたしました。なお、増収の影響に加え、金型事業における原価低減活動の推進により、利益は増加いたしました。

以上の結果、売上高は10,305百万円(前年同四半期比44.6%増)、経常利益は847百万円(前年同四半期比182.7%増)となりました。

【タイ・マルジュン社】

### 増収減益

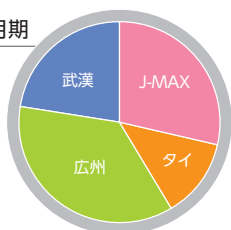
タイにおいては、主要客先の輸出向け自動車部品及び汎用エンジン部品等における減産影響を受けたものの、国内向け自動車部品及び金型設備等の販売が増加したことにより、売上高は増加いたしました。また、要員適正化等の原価低減活動を推進したものの、生産車種構成の変化等の影響により利益は減少いたしました。

以上の結果、売上高は3,712百万円(前年同四半期比17.1%増)、経常損失は78百万円(前年同四半期は35百万円の経常利益)となりました。

## 〈セグメント別売上高構成比率〉

2023年3月期

第2四半期

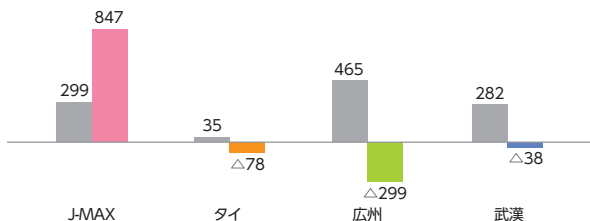


■ J-MAX ..... 28.8%  
 ■ タイ ..... 12.8%  
 ■ 広州 ..... 36.0%  
 ■ 武漢 ..... 22.4%

## セグメント別経常損益（第2四半期）

（単位：百万円）

■ 2023年3月期    ■ 2024年3月期



### 広州

【広州丸順汽车配件有限公司】

#### 減収減益

広州においては、要員適正化に伴う労務費削減等の原価低減活動を推進したものの、主要客先の大幅な減産影響等により、売上高、利益ともに減少いたしました。

以上の結果、売上高は7,692百万円（前年同四半期比13.5%減）、経常損失は299百万円（前年同四半期は465百万円の経常利益）となりました。

### 武漢

【武漢丸順汽车配件有限公司】

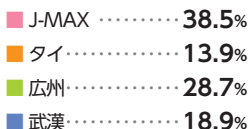
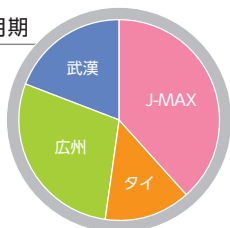
#### 減収減益

武漢においては、生産性改善に伴う労務費削減等の原価低減活動を推進したものの、主要客先の大幅な減産影響等により、売上高、利益ともに減少いたしました。

以上の結果、売上高は5,066百万円（前年同四半期比8.6%減）、経常損失は38百万円（前年同四半期は282百万円の経常利益）となりました。

2024年3月期

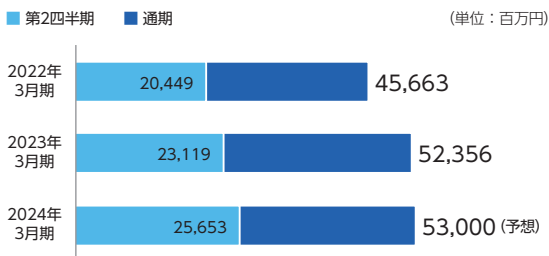
第2四半期



# 連結決算ハイライト

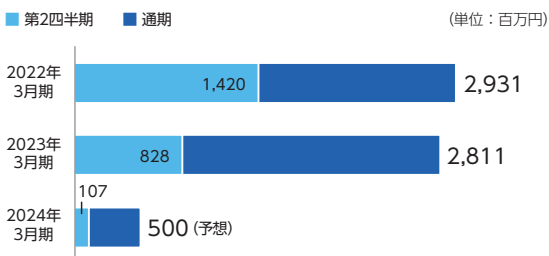
## 売上高

25,653百万円 • 前年同四半期比 ↑



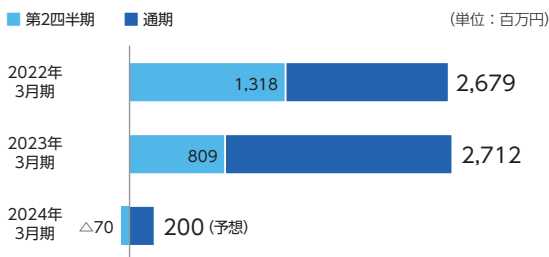
## 営業利益

107百万円 • 前年同四半期比 ↓



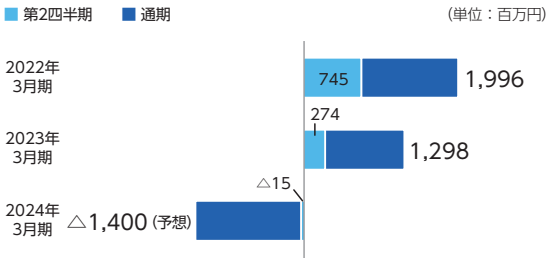
## 経常利益

△70百万円 • 前年同四半期比 ↓



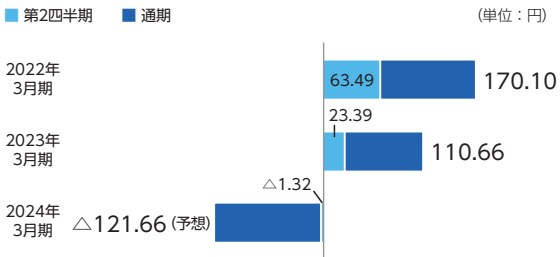
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

△15百万円 ● 前年同四半期比 ↓



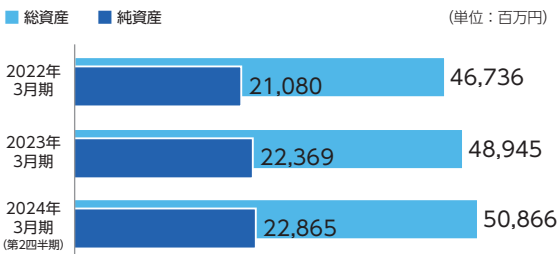
## 1株当たり親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

△1.32円 ● 前年同四半期比 ↓



## 総資産・純資産

50,866百万円 ・ 22,865百万円

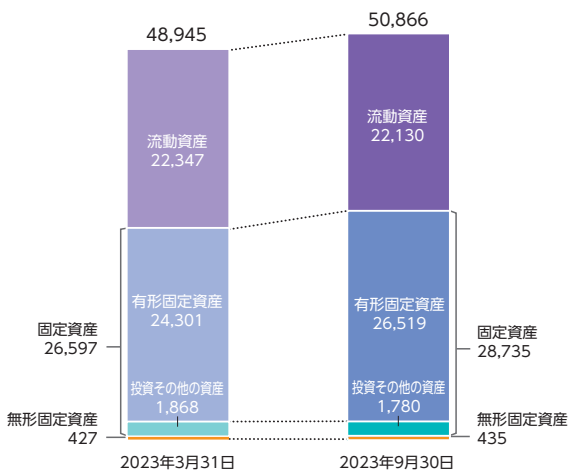


# 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表 (要旨)

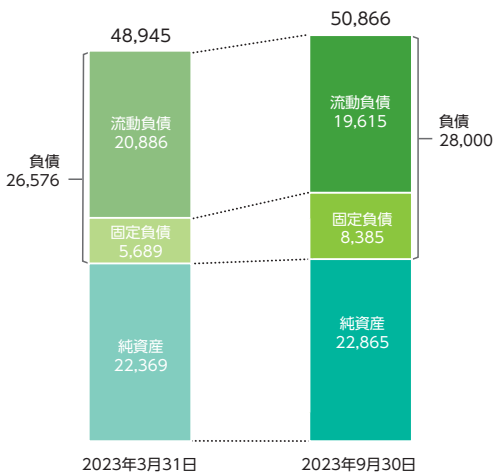
### 資産の部

(単位：百万円)



### 負債・純資産の部

(単位：百万円)

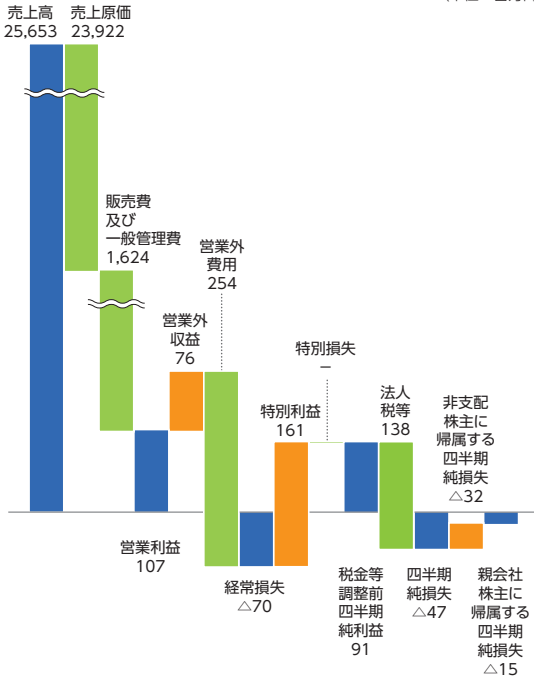




## 四半期連結損益計算書 (要旨)

2023年4月1日～2023年9月30日

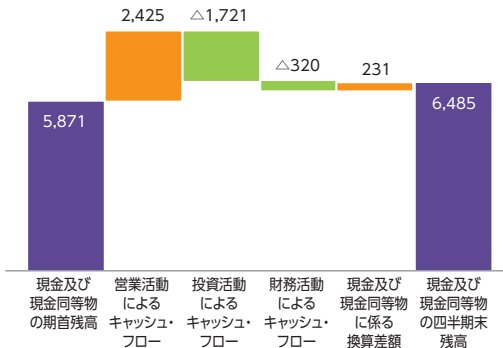
(単位：百万円)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

2023年4月1日～2023年9月30日

(単位：百万円)



# 会社の概要 (2023年9月30日現在)

## 会社概況

### 商号

株式会社 J-MAX  
(英文社名: J-MAX Co.,Ltd.)

### 創業

1952年7月

### 設立

1960年1月

### 資本金

1,950百万円

### 事業内容

自動車用車体プレス部品の製造  
自動車用精密プレス部品の製造  
各種金型の設計・製作  
治具・検査具の設計・製作

### 従業員数

326名 (連結1,598名)

### 電話番号 (代表)

0584-46-3191

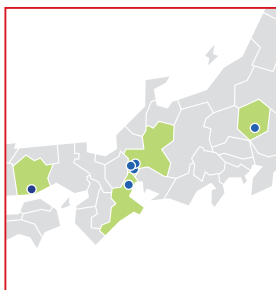
## 取締役・監査役

代表取締役	齊藤 浩
取締役	青山 秀美
取締役	猪熊 篤俊
取締役	松井 恒夫
取締役	山崎 英次
取締役	露木 好則
取締役(社外)	竹内 治彦
取締役(社外)	柳澤 民紀
取締役(社外)	大倉 睦美
常勤監査役(社外)	須長 敏彦
監査役(社外)	水谷 博之
監査役(社外)	澁谷 英司

### 執行役員

社長執行役員	齊藤 浩
常務執行役員	青山 秀美
常務執行役員	猪熊 篤俊
上席執行役員	松井 恒夫
上席執行役員	棚橋 哲郎
上席執行役員	山崎 英次
執行役員	森 和行
執行役員	小見山 肇之
執行役員	本田 喬之

## 事業拠点



### 本社・上石津工場

岐阜県大垣市上石津町乙坂130-1

### 浅西工場

岐阜県大垣市浅西3-22-22

### 養老工場

岐阜県大垣市上石津町牧田2947-1

### 鈴鹿工場

三重県鈴鹿市国府町7755

(株式会社日本陸送内)

### 栃木開発センター

栃木県宇都宮市ゆいの杜1-5-40

とちぎ産業交流センタービル202号室

### 岡山駐在事務所

岡山県倉敷市神田1-5-22

### 広州丸順汽车配件有限公司(子会社)

中華人民共和国広東省広州市

広州経済技術開発区永和経済区

永盛路8号

### 武漢丸順汽车配件有限公司(子会社)

中華人民共和国湖北省武漢市

東湖新技術開発区光谷一路223号

### 福建丸順新能源汽车科技有限公司(孫会社)

中華人民共和国福建省福州市

羅源県台商投資区松山片区

### タイ・マルジュン社(子会社)

NONG KHAE INDUSTRY ESTATE BAN

NONGSAMAK 62 MOO-6, KOKYAE, NONG

KHAE, SARABURI 18230, THAILAND

### ベストックス・MM・インディア社(出資会社)

SPL-2B, TAPUKARA INDUSTRIAL AREA, KHUSHKHERA,

DISTT. ALWAR, RAJASTHAN-301707, INDIA

## 株式の状況

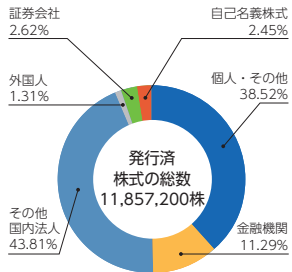
### 株式数及び株主数

発行可能株式総数  
39,000,000株

発行済株式の総数  
11,857,200株  
(自己株式290,289株含む)

株主数  
2,590名

## 株式数構成比

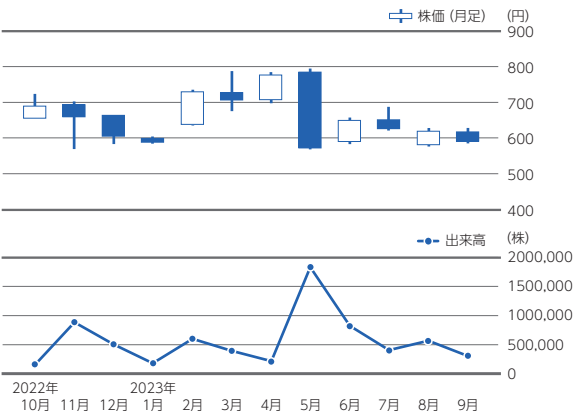


## 大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
東プレ株式会社	2,370,700	20.50
今川 喜章	1,022,770	8.84
本田技研工業株式会社	988,950	8.55
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	494,100	4.27
名古屋中小企業投資育成株式会社	371,000	3.21
今村金属株式会社	345,400	2.99
株式会社三菱UFJ銀行	325,000	2.81
J-MAX取引先持株会	323,600	2.80
株式会社大垣共立銀行	300,000	2.59
有限会社イマガワ	300,000	2.59

(注) 当社は、自己株式290,289株を保有しております。持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株価チャート



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日 期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
定時株主総会基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に  
口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口  
座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

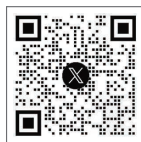
技術で夢を

- Make our dreams by Technology -

### ▼ OFFICIAL SNS

YouTube : @J-MAX3422

X(旧Twitter) : @J-MAX3422



本株主通信は、環境保全のため  
「植物油インキ」で印刷しています。